

脱炭素 経営入門セミナー

【中小企業の皆様へ】

パリ協定、COP26を経て、世界・経済界はカーボンニュートラルへ舵を切り、日々、新しい動きが発表されています。また、国内企業の取組も着実にカーボンニュートラルへシフトが進んでいます。

さらに、自社だけでなく、サプライチェーン全体で脱炭素を目指すという企業の動きも国内外で加速しており、あらゆる企業にとって脱炭素化は経営上重要な要素となっています。そこで、兵庫県下の中小事業者様向けに、脱炭素経営入門セミナーと題して、現在の社会動向やその背景、兵庫県の施策について、ご紹介いたします。

あわせて、脱炭素・SDGsを地域で実践する人材を育む「脱炭素×SDGsオーガナイザー育成プログラム」第7期生募集説明会も開催いたします。

令和4年

7月1日(金) 15時～17時
(受付:14時30分～)

会場：センタープラザ西館貸会議室 17号室

〒650-0021 兵庫県神戸市中央区三宮町2丁目11番1
センタープラザ西館 6階 **【オンライン配信あり】**

参加無料(要申込)

お申込み方法は裏面へ

定員

会場・オンライン
各30名程度

対象

兵庫県下の中小企業者
経営者・環境ご担当者

◆講演:「気候危機の中で企業経営に求められることー加速するスコープ3対応ー」

畑中 直樹氏(ひょうご持続可能地域づくり機構(HsO)代表理事)

◆講演:「兵庫県の温暖化対策 ～カーボンニュートラルに向けて～」

上西 琴子氏(兵庫県環境部次長)

◆脱炭素×SDGsオーガナイザー育成プログラム 第7期講座説明

脱炭素 ×SDGs オーガナイザー育成プログラム第7期 公開講座 開催!

「脱炭素化の最前線とこれから」(仮)

松尾 雄介氏

公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)
ビジネスデスクフォースディレクター
/Japan-CLP 事務局 エグゼクティブディレクター

【講師プロフィール】

三和銀行(現三菱UFJ銀行)、環境投資顧問の株式会社グッドバンカーを経て2005年より現職。2005年ルンド大学(スウェーデン)産業環境経済研究所修士課程修了(環境政策学修士)。気候変動問題と企業の関わりについて一貫して研究活動を実施。現在は日本の先進企業で形成され、脱炭素社会を目指すJapan-Climate Leaders' Partnershipの事務局を務める。

受賞歴:2010年度 エネルギー・資源学会 第14回茅奨励賞、環境省 第9回、第11回NGO/NPO・企業環境政策提言 最優秀賞

令和4年

7月9日(土) 13:30～16:30頃

会場:センタープラザ西館貸会議室 17号室(同上)
【オンライン配信あり】

参加費:1,000円/お申込方法は裏面へ

定員:会場・オンライン 各30名程度

対象:個人・団体、脱炭素化に関心のある方どなたでも


□各種お申込方法

7月1日(金) 脱炭素経営入門セミナー	7月9日(土) 公開講座
【締切：6月28日(火)まで】	【締切：7月6日(水)まで】

上記のセミナーや講座は、下記フォームより申込みください。オンライン開催情報は別途メールでお知らせします。

▶申込フォーム：<https://forms.gle/UjAZ68vGYotTmg2v8>

フォームへアクセス出来ない場合：下記問合せのメールアドレスにお名前、所属、ご連絡先(E-mail、電話番号)、参加方法(現地参加、オンライン)をお送りください。



▶申込フォーム QRコード

問い合わせ：

ひょうご持続可能地域づくり機構(HsO)

(事務局：一般社団法人 ひょうご持続可能地域づくり研究所(Hsl)) 担当：駒、中川、霜倉

〒541-0042 大阪市中央区今橋 3-1-7 日本生命今橋ビル 10F (株)地域計画建築研究所(アルパック)内

E-mail: office@hso-t.com Tel: 06-6205-3600 <https://hso-t.com/>

※原則メールでのお問い合わせをお願いします。

□脱炭素 ×SDGs オーガナイザー育成プログラム 講座概要

講師陣や日程は別途パンフレット、またはHP(<https://hso-t.com/>、6月中旬頃公開予定)をご覧ください。

持続可能な地域づくりや事業に取り組む実践者の講師陣による学びの講座と先進地視察、チームでの演習により事業や活動の組み立てのイロハを学ぶ約1年間のプログラムです。

一定要件を満たした方は、機構にてサスティナビリティ・オーガナイザーに認定します。

認定された中小事業者の方も対象となる融資制度がスタートしています。

兵庫県と産業振興にかかる連携協定を締結(平成28年12月)している日本政策金融公庫(神戸支店)が、カーボンニュートラルに取り組む中小企業者支援を目的とした融資制度(地域活性化・雇用促進資金)の取扱いを開始しています。下記の融資対象のうち、当プログラムは『兵庫県が実施する「再エネ事業化人材育成事業」』に該当します。詳細につきましては、兵庫県 HP ご確認ください。▶https://www.kankyo.pref.hyogo.lg.jp/jp/event_list/22790

(1) 融資対象 (いずれも中小企業者に限る。)

- ・「地域創生！再エネ発掘プロジェクト」の採択を受けた事業者
- ・「再エネ100宣言 RE Action」に参加する事業者
- ・「エコアクション21」の認証を取得した事業者
- ・一般財団法人省エネルギーセンターが実施する「省エネ最適化診断」を受診した事業者
- ・兵庫県が実施する「再エネ事業化人材育成事業」を法人受講し、受講者が認定を受けた事業者

(2) 資金用途：事業を行うために必要な設備資金および運転資金

(3) 融資限度額：中小企業事業7億2,000万円(うち運転資金2億5,000万円)

▶兵庫県 HP QRコード



ひょうご持続可能地域づくり機構(HsO)について

当機構(HsO)は、人類的な課題となりつつある気候変動対策や生物多様性の保全と、地域の持続に向け、地域が中心となって取り組むため、環境省の人材育成モデル事業を契機として2015年に兵庫の但馬・豊岡の地で発足し、持続可能地域士(サスティナビリティ・オーガナイザー)の育成に取り組んでいます。

受講生は、20～60代までの幅広い世代、他業種(建設、金融機関、福祉関係、農業関係、大学生等)が受講されています。講座は、全国の実践者(講師)、地域の志を同じにする方とのネットワーク形成も一つの魅力です。

【これまでの活動】

- ・第1期～第6期受講 計:238名、法人8団体
- ・サスティナビリティオーガナイザー(持続可能地域士):計73名、7団体
- ・サスティナビリティオーガナイザー(持続可能地域士)・ユース:計81名

ひょうご持続可能地域づくり機構(HsO)構成メンバー

兵庫県、兵庫県立大学、豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町、丹波篠山市、丹波市、姫路市、相生市、赤穂市、宍粟市、たつの市、市川町、福崎町、神河町、太子町、上郡町、佐用町、(株)地域計画建築研究所(アルパック)、(一社)ひょうご持続可能地域づくり研究所(事業パートナー)

豊岡商工会議所、豊岡市商工会、(株)但馬銀行、但馬信用金庫、NPO法人コウノトリ市民研究所、NPO法人暮らしのエコをすすめる

但馬の会、姫路商工会議所、姫路市商工会、宍粟市商工会、(株)三井住友銀行、(株)みなと銀行、西兵庫信用金庫、但陽信用金庫